

豊中市キャラクター「マチカネくん」のプロフィール

【 誕生の経緯 】

「マチカネくん」のモデルは、昭和39(1964)年に大阪大学豊中キャンパス(待兼山町)で発見された約45万年前の大きなマチカネワニの化石(約8m)です。
市制施行50周年時のシンボルキャラクターとして誕生しました。
そして、平成23(2011)年、市制施行75周年を迎えたのを機に再登場!
愛らしい姿で元気いっぱい活動し、より皆さんから親しまれる存在になるべく日々頑張っています。

出身地

待兼山(平安時代から和歌に詠まれていた場所☆)

名前

マチカネくん

性別

男の子

所属

豊中市 都市活力部
魅力創造課

性格

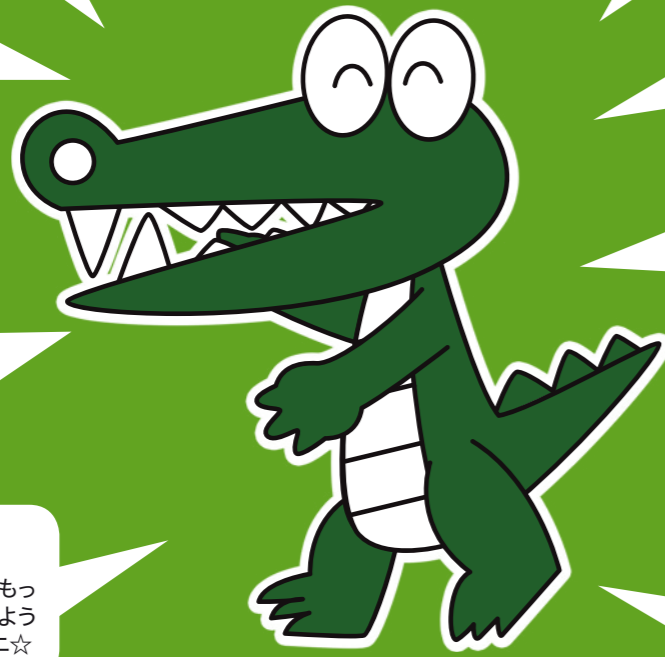
平安時代から待兼山で多くの人を“待ちかねて”来たので、さみしがりやで人なつこいワニ☆

趣味

マチカネくん体操!!
豊中市のPRや、地域のイベントなどでみんなと触れ合うこと!

一言

こんにちワニ! みなさんにもっと親しみを持ってもらえるように頑張るので、よろしくワニ☆



誕生日

10月15日(市制施行日)

お仕事

豊中市のPR! ブログ「マチカネくんのとよなか草子」とフェイスブックでは、豊中の旬な情報をお届けしているワニ☆最近ではマチカネくん体操を広めていくことにも奮闘中!

身長

約8メートル!

【 国の登録記念物に!! 】

国の文化審議会で、大阪大学豊中キャンパス内で発見されたマチカネワニの化石を、国の「登録記念物」に登録するよう認められました。
日本で初めて発見された、ほぼ完全な形のワニ類の化石であることが評価されたとのことで、マチカネくんも大喜び!



マチカネくんの登場スケジュールやブログはコチラ!!

豊中市ブログ「マチカネくんのとよなか草子」

「マチカネくん」で検索してネ♪

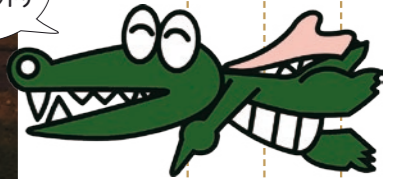
<http://blog.goo.ne.jp/machikane75>



千里川土手

せりりがわどて
付録マップ南部 C-2

美しい風景に思わずウットリ



ぜひ訪れたい豊中市の
おすすめスポット

散策コースには含まれていませんが、歴史的な場所や人気のスポットはたくさんあります。その中でも、豊中市自慢の選りすぐりをご紹介します。

高校ラグビー発祥の地

こうこうラグビーはっしょうのち
付録マップ北部 D-8

大正7(1918)年、豊中グラウンドでラグビーとサッカーの2部門に分けて日本フットボール大会が開催。そこから、高校ラグビー発祥の地として語られる。阪急豊中駅のきたしん豊中広場には全国高校ラグビー大会80回の記念碑が立つ。



全国高校ラグビー大会80回記念碑

春日大社南郷目代今西氏屋敷

かすがたいしやなんごうもくだいいまにしやしき
付録マップ南部 G-4

主屋は江戸時代中期の建築物で、奈良春日社の若宮社殿を移築した南郷春日神社本殿がある。中世の荘官屋敷の面影をよく残し、伝来する膨大な中世文書からも当時の様子を知ることができる国指定の史跡。



高校野球発祥の地記念公園

こうこうやきゅうはっしょうのちきねんこうえん
付録マップ北部 C-8



大正4(1915)年、夏の全国高校野球大会の前身である「全国中等学校優勝野球大会」第一回大会が玉井町にあった豊中グラウンドで開催。旧グラウンド前は、高校野球発祥の地記念公園として整備されている。